

公表日

2026年2月20日

事業所名

こぼんはうすさくら 佐倉王子台教室

保護者等数(児童数) 21名

回収数 17件(割合80%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3	1			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1		3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	15			2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1		1	子ども達の特性に合った学習や活動で支援していただいている。今後も子どもの課題に沿った内容のプログラムを行っていく。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17				いつも色々な内容を考えて下さり、自立に向けての活動やゲーム、製作なども工夫されている。	子どもの課題に沿った内容のプログラムを行っていく。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	4	3	6		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2	3	6	改善したい行動などにどの様に親が向き合えば良いか悩むので、ペアレント・トレーニングを受けたいと思う。	今後検討していきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	16		1		アプリでの連絡や送迎時に話していただけ子どもの状況を伝え合っている。	連絡帳や送迎時にお伝えしていく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	2	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	5	8	まだ、入って半年間なので。	今後開催を検討していく。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15		1	1	時間がある時は、送迎時にお話を聞いて下さり感謝しています。その後、子どもへの声掛けなどを変えて下さったりと対応して頂いています。いつもありがとうございます。	その都度対応を行っていく。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14		2	毎月、行事予定表や活動内容のお便り等の配布・Instagramでも発信しています。	こぼんだよりやInstagramなどで様子を発信し、年に一度保護者アンケートを行い、ホームページに掲載している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		4	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			3	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			4	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	3	1	毎月3日程度しか通っていませんが、帰宅後は活動の事や先生、お友達、おやつの事など楽しそうに話しています。	楽しんで頂けるような活動を考えていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1			

公表日

2026年2月20日

事業所名

こぼんはうすさくら 佐倉王子台教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		支援者一人に対し、児童3人を見守る様な配置となっており、目が行き届きやすいと思われる。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		学習機の配置や活動場所などが分かっている為、子ども達も理解して活動出来ている。 床がクッション性になっており、児童が分かりやすい構造となっている。	床のめくれている箇所は修繕した方が良い。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		1 朝・夕の清掃と、半年に一度の清掃で清潔な空間を保っている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		相談室があり、子どもの状況に応じて使用する事が出来る。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		活動には目的を持って取り組み、日々の支援記録において振り返りを行っている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		年末に一度アンケートを実施している。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員の会議や日々の会話から改善につなげている。 会議や意見交換の場を多くつくっている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		様々な研修を受けている。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		個別支援計画書を参考にプログラムの作成を行っている。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		お聴き取りシートや送迎時などのお話から計画書の作成をしている。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		一覧表を作成し、いつでも確認する事が出来る様にしている。 活動時の内容に反映している。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		職員間で話し合いながら作成している。 (月に一回)	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		知・徳・体の三つの分類から作成し同じものにならない様に工夫している。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	避難訓練時などは特に役割分担を行い、取り組んでいる。	

適切な支援の提供	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4		送迎や記録もあり、打ち合わせの時間がなかなか取れないが、週に1回など日を決めて行った方が良い。打ち合わせを行う事はないので、今後はやってみたい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		支援記録を作成し、誰でも確認出来る様にしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		半年に一度行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	「どうしたいか」など子どもに問いかける事で自己選択を促している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		学校にお迎えに行った際に、何かあると情報の共有をさせていただいている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	児童発達支援から引き継ぎや様子を伺っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2		前例がないが、今後そのような事例があった際には対応していきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	連携をしながら支援を行っている。	今後受けてみたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		5		あまり機会を設けられていなかったため、今後検討したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時にその日の様子をお伝えしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		5		今後行なってみたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	契約時に管理者が行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		電話や送迎時等に相談対応を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		5		今後は機会を作ってご家族、兄弟の支援を行いたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		児童のニーズや特性を考慮して対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		一月に一度おたより発行、毎週水・土にInstagramの更新を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵の掛かる書庫で保管している。	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		それぞれの研修を受けている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		半年に一度避難訓練を行っている。（火災・地震想定）	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		事前にご家族から話を聞いている。お薬手帳のコピーをいただいている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		おやつなどの提供に気を付けている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		毎月3つほどまとめて記入した物をファイリングしている。 毎月ヒヤリハットの記入を行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修を受けている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			